

超高感度偏光子（テラヘルツ波帯用）

茨城大学 工学部 電気電子工学科 講師 鈴木 健仁

 印刷する

出展分野	ナノテクノロジー・材料
支援プログラム名称	
小間番号	展示 E-07

■ 出展概要

従来のワイヤグリッド偏光子は、約98%と高い透過率を備えているものの、消光比は-20~-40dBにとどまっており、しかも壊れやすく取り扱いも非常に面倒です。高感度な偏光子は、高精密なテラヘルツ波偏光測定に必要な光学コンポーネントとして市場で強く求められています。本偏光子は高消光比と高透過率の両方を兼ね備え、しかも堅牢な構造を持ち、さらに低コストであることから、テラヘルツ技術革新のための実りある測定環境を提供できます。

このウィンドウを閉じる